



kusabue.

明日をきり拓く

くさぶえ

第170号

2024.7.15



EMS
JISQ14001
JSAE630



MS
CM001

登録事業所 ● 状況継続支援事業所 (旧型) ● 生活介護事業所
草笛共同作業所 かつが
はまなか作業所 つばき作業場 ● 障がい者支援施設
だいとう作業所 菊川寮



落合先生絵画展鑑賞

発行 社会福祉法人 草笛の会

〒437-1521 静岡県菊川市上平川7の1

TEL (0537) 73-4665 FAX (0537) 73-5337

<https://kusabuenokai.org/>

E-mail swc-kusabue_kai@cy.tnc.cy.jp



ごあいさつ

社会福祉法人草笛の会

理事長 鈴木 吾朗

盛夏の候、皆様方におかれましてはますますご健勝の事とお喜び申し上げます。

日頃草笛の会の事業運営につき
ましてご指導・ご支援をいただきま
して誠にありがとうございます。

さて、最近報道にありますますが障がい者の虐待が報じられ心を痛めているのは私だけでは無いかと思います。前にもお話をさせていただきましたが人権についてであります。またが、私ども施設としては仲間達（利用者）の多くの人たちが言葉を話せなかったり意思表示が苦手な人だったり、権利を主張できない人たちがいます。かねがね言っている事です。仲間たちを守ってくれる人は職員の皆様だといっている。ともにたびたびの研修会をさせていただき周知をさせていただきます。幾多の虐待があるところであり。幾多の虐待がこの頃報道されていますが、人には側隠の心が誰しも多少にかかわら

ず持ち合わせているものだと考えます。人間は群れを作り助け合って生きてゆくことが幸せにつながるものだと思います。障害は社会が作っているという話もあります。

いつも言っていますが障害がある人もない人も同じように暮らせる社会になってくれることを願っているところでもあります。今年は「くさぶえの祭典」を行わせていただく為7月から準備を進めさせていただいております。昨年は開催ができませんでした為今年こそはとの思いでありますし、我慢を強いられた仲間たちの笑顔を見られることを願っておりますので、皆様のご支援・ご協力をお願いしたいと思います。6月初旬から30度を超す長い夏がやってきましたので、熱中症にも気を付けられましてお暮しいただきますようお願いいたします。とさせていただきます。



ごあいさつ

草笛共同作業所家族会

会長 山路孝二

この度、草笛共同作業所家族会の会長を務めさせていただくことになりました山路孝二と申します。共同作業所でお世話になっております山路千琴の父です。

千琴は2014年4月に入所させていただきましたが、たった2ヶ月後の6月始めに難病の

皮膚筋炎を発症してしまいました。菊川病院に入院し、膠原病の疑いを指摘されたため、6月中旬に浜松医科大学付属病院に転院しました。その時には心不全にもなっており、すぐに心臓のまわりに溜まった水を抜く手術も受けました。

千琴が菊川病院に入院するこ
とをお伝えすると、入所したば
かりにもかかわらず草笛全体の
皆様からたくさんのはげましの
寄せ書きをいただきました。菊
川病院、そして浜松医大病院の
ベッドの上で千琴が色紙をじつ
と見つめていたのを、今でも鮮

やかにおぼえています。それは
はげみになつて千琴も真剣に治
療に取り組み、順調に回復して
いきました。3ヶ月半の入院後
は一度も再入院することなく、
10年後の今年、主治医の先生か
ら「完治したようだ」とのお言
葉をいただきました。

千琴は草笛の皆様のやさしさに救われました。そして、退院して共同作業所に通所できるようになってからも千琴のことをとても気にかけてくださり、家族一同、草笛の皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。家族会会長をお引き受けしましたのも、温かい草笛の皆様のために少しでもお役に立てればと思ったためです。役割を果たせるのか不安はありますが、皆様のご指導やお力をお借りしながら精一杯務めたいと考えておりますので、どうかご支援賜りますようお願い申し上げます。



ごあいさつ
かすが家族会

会長 杉山 貴充

この度、かすが家族会会長を引き受けることになりました杉山と申します。

いつも息子が大変お世話になっております。

また、家族会の運営に皆様のご協力・サポートありがとうございます。

障がいを持つ子の親として草笛の会さんには自分の出来ることは協力したいと思いました。その様な思いはどの家族も同じだと思います。

コロナ禍が明けこれからいろいろな活動が増えてくると思います。

家族会の方からもコンサートや旅行などの提案をしていきたいと思っています。

家族会と諸君の皆様とコミュニケーションを多くとるようにしてご利用者様と職員の皆様と楽しい時間を過ごせる様にと願っています。

最後に私自身まだ分からないことだらけですが、職員の皆様、家族会の皆様と一緒に頑張っていけますので、よろしくお願い致します。



社会福祉法人草笛の会『くさぶえの祭典』開催のお知らせ

平素は当法人の運営に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、近年の新型コロナウイルス感染拡大を受け開催を自主及び中止しておりました『くさぶえの祭典』ですが、現在令和6年9月21日(土)の開催に向け検討致しております。

令和5年度は、新型コロナウイルスが第5類となり規模を縮小しての開催を予定しておりましたが、複数名の新型コロナウイルス感染者が確認されたことにより急遽開催を中止させて頂いた経緯もあり、久方ぶりの祭典開催に向け、利用者の方達の『くさぶえの祭典』への熱意は増すばかりです。

開催にあたりましては、関係機関の皆様、地域の皆さまへご尽力をお願いすることもあるかと存じますが、その際にはご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和5年度社会福祉法人草笛の会事業報告

令和5年度社会福祉法人草笛の会が実施した事業の主なものは、次のとおりです。

1. 理事会・評議員会・監事会の開催等

令和5年6月1日

令和4年度事業報告・会計決算監査の実施

令和5年6月7日

理事会

- ・令和4年度社会福祉法人草笛の会事業報告の認定について
- ・令和4年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出決算の認定について
- ・短期入所併設型グループホームへの事業変更（さくらの家）に伴う定員変更について
- ・つばき作業場指定管理解除後の土地の無償貸与及び建物の無償譲渡の依頼について
- ・社会福祉法人草笛の会諸規程の一部改正について
- ・定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
- ・社会福祉法人草笛の会理事の候補者について
- ・社会福祉法人草笛の会監事の候補者について
- ・令和5年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出補正予算について

令和5年6月26日

定時評議員会

- ・令和4年度社会福祉法人草笛の会事業報告の認定について
- ・令和4年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出決算の認定について
- ・社会福祉法人草笛の会理事の選任について
- ・社会福祉法人草笛の会監事の選任について

令和5年6月26日

理事会

- ・社会福祉法人草笛の会理事長の選任について
- ・社会福祉法人草笛の会業務執行理事の選任について
- ・社会福祉法人草笛の会アフタケアセンターくさぶえ運営規程の一部改正について
- ・社会福祉法人草笛の会指定短期入所事業アフタケアセンターくさぶえ運営規程の一部改正について

令和5年11月8日

理事会

- ・社会福祉法人草笛の会給与規程の一部改正について
- ・社会福祉法人草笛の会職員就業規則の一部改正について
- ・社会福祉法人草笛の会嘱託職員就業規則の一部改正について
- ・社会福祉法人草笛の会臨時職員就業規則の一部改正について
- ・令和5年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出補正予算について

令和6年3月7日

理事会

- ・草笛共同作業所従たる事業所しずなみ作業場の閉鎖について
- ・社会福祉法人草笛の会草笛共同作業所運営規程の一部改正について
- ・社会福祉法人草笛の会苦情解決第三者委員の選任について
- ・社会福祉法人草笛の会施設長の選任及び施設長・管理者の配置について
- ・はまおか作業所の送迎用車輛の整備について

(1) 福祉施設等物価高騰対策支援金

交付団体	交付金額	対象事業所	金額
静岡県	2,327,000円	草笛共同作業所	160,000円
		はまおか作業所	160,000円
		だいたう作業所	80,000円
		かすが	160,000円
		菊川寮	761,000円
		ウェルクさぶえ	80,000円
		アフターケアセンターくさぶえ	776,000円
		地域生活支援センターカレント	30,000円
		ふれんずつばさ	40,000円
		り〜どくさぶえ	80,000円
		合 計	2,327,000円

2. 助成事業

令和6年3月29日

評議員会

- ・令和6年度社会福祉法人草笛の会事業計画について
- ・令和6年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出予算について

- ・り〜どくさぶえのトラクターの整備について
- ・令和5年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出補正予算について
- ・令和6年度社会福祉法人草笛の会事業計画について
- ・令和6年度社会福祉法人草笛の会事業会計収入支出予算について
- ・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

(3) 独立行政法人中小企業基盤整備機構中小企業生産性革命推進事業
IT導入支援事業費補助金

事業費	3,984,200円	
補助金	本部	59,285円
	草笛共同作業所	289,016円
	はまおか作業所	232,202円
	だいとう作業所	116,100円
	かすが	232,202円
	菊川寮	637,317円
	ウェルクさぶえ	116,100円
	アフタケアセンターくさぶえ	553,330円
	地域生活支援センターカレント	59,285円
	ふれんずつばさ	59,285円
	り〜どくさぶえ	116,100円
	合 計	2,470,222円
自己負担額	1,513,978円	

(4) 公益信託市川園社会福祉基金助成金

対象施設名	り〜どくさぶえ (就労継続支援B型事業)
機器名	掘り取り機 汎用うね立てマルチ スーパージョイントキット
事業費	714,640円
助成金	300,000円
自己負担金	414,640円

(5) 家畜用飼料価格高騰対策緊急支援金

対象施設名	だいとう作業所 (就労継続支援B型事業)
静岡県	40,340円
一般社団法人静岡県配合飼料価格安定基金協会	26,518円
合 計	66,858円

交付団体	交付金額	対象事業所	金額
菊川市	1,084,000円	草笛共同作業所	150,000円
		かすが	120,000円
		菊川寮	330,000円
		アフタケアセンターくさぶえ	366,000円
		地域生活支援センターカレント	28,000円
		ふれんずつばさ	30,000円
		り〜どくさぶえ	60,000円
		合 計	1,084,000円
掛川市	312,000円	だいとう作業所	80,000円
		ウェルクさぶえ	80,000円
		アフタケアセンターくさぶえ	152,000円
		合 計	312,000円
御前崎市	288,000円	はまおか作業所	160,000円
		アフタケアセンターくさぶえ	128,000円
		合 計	288,000円

(2) 子ども安全安心対策事業費補助金

対象施設名	ふれんずつばさ (放課後等デイサービス事業)
機器名	置き去り防止装置 アルネット AZ326C
補助金 3台分	402,600円(134,200円×3台分)
自己負担金	0円

令和5年度補助事業及び助成事業完了のご報告

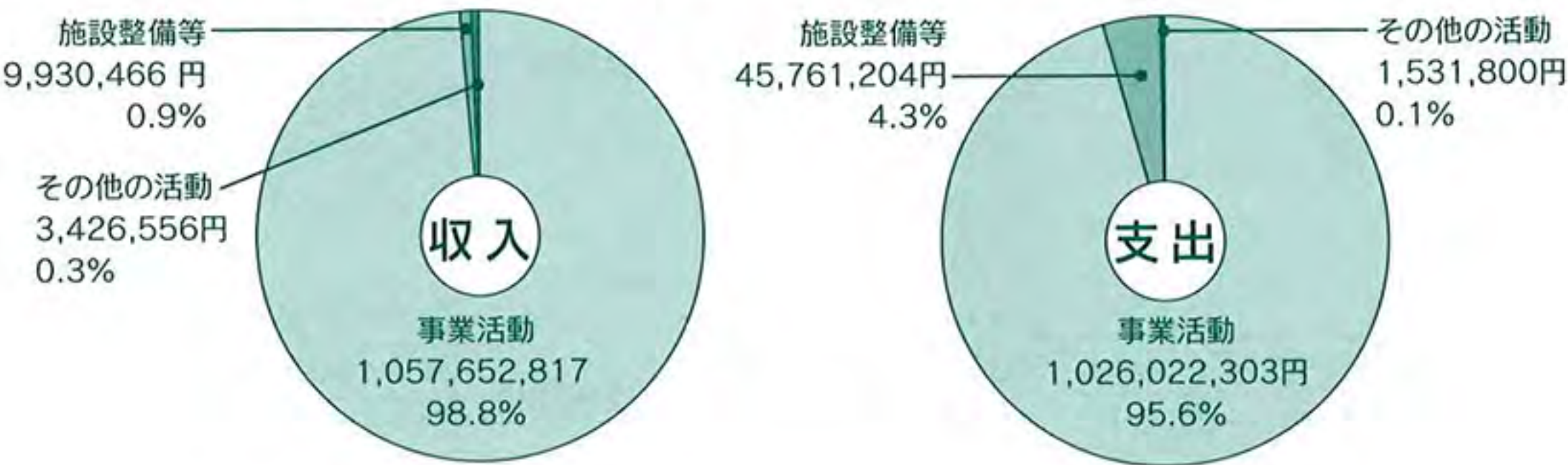
この度、令和5年度補助事業及び助成事業が完了しましたのでご報告させていただきます。また、補助金交付及び助成金交付をいただきました「公益信託市川園」「静岡県」「菊川市」「掛川市」「御前崎市」「一般社団法人静岡県配合飼料価格安定基金協会」の皆様には、厚く御礼申し上げます。

社会福祉法人草笛の会負債償還事業



令和5年度 決算からみた草笛の会

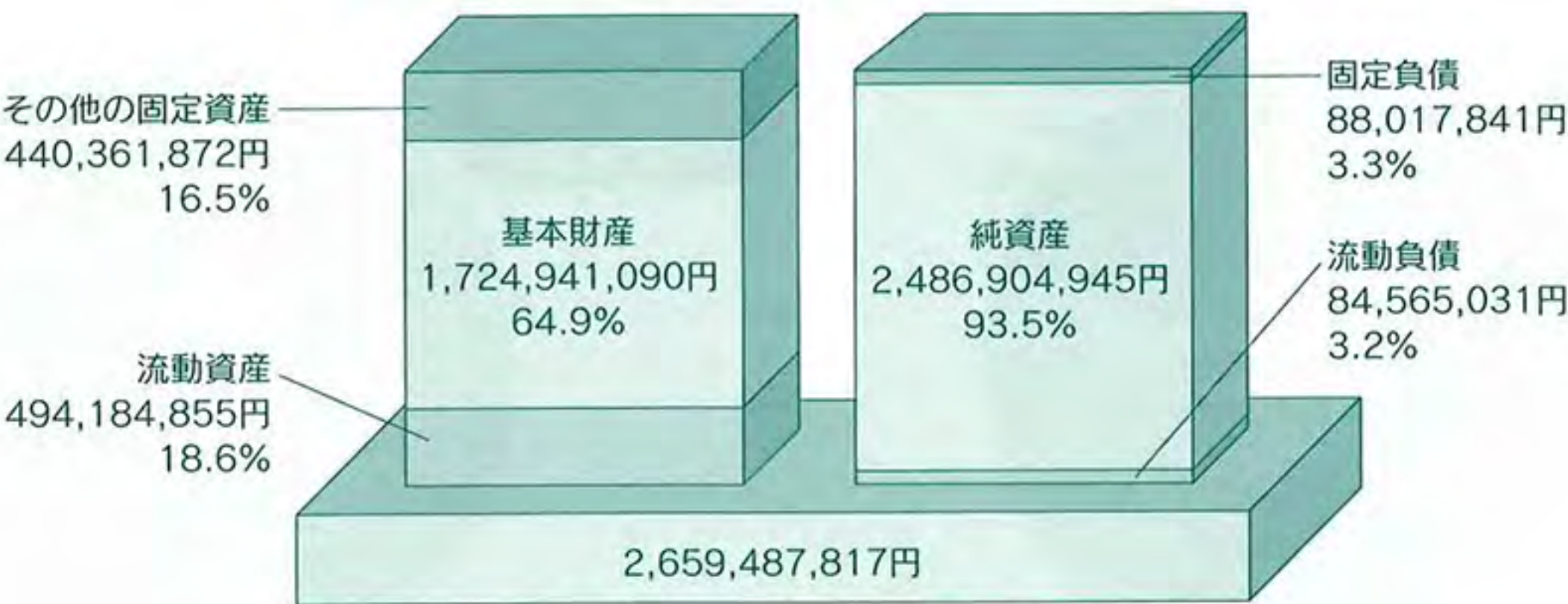
令和5年度 社会福祉法人草笛の会資金収支計算書



令和5年度 社会福祉法人草笛の会事業活動収支計算書

部	収支	決算額(円)
サービス活動増減差額の部	収 益	1,046,077,277円
	費 用	1,088,404,183円
	増減差額	△42,326,906円
サービス活動外増減差額の部	収 益	11,575,540円
	費 用	1,571,887円
	増減差額	10,003,653円
経 常 増 減 差 額		△32,323,253円
特 別 増 減 の 部	収 益	3,489,399円
	費 用	4,808,653円
	差 額	△1,319,254円
当 期 活 動 増 減 差 額		△33,642,507円
前 期 繰 越 活 動 増 減 差 額		1,285,310,711円
当 期 末 繰 越 活 動 増 減 差 額		1,251,668,204円
そ の 他 の 積 立 金 取 崩 額		2,000,000円
そ の 他 の 積 立 金 積 立 額		0円
次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額		1,253,668,204円

令和5年度社会福祉法人草笛の会貸借対照表



投票行動への支援 投票支援カードの作成から

草笛の会では、各事業所に自治会という利用者の自治組織があります。法人設立当時から継続されているもので、その自治会役員は利用者の中から選挙によって選ばれます。そのような歴史の中選挙への一票を大切にしながら、いけないとの考えが根底にあり、それに基づいた意思決定支援の大切さを痛感している現在です。

実は、5月26日(日)には、静岡県知事選挙が行われました。突然の知事の辞任からあわただしさの中告示され選挙が行われました。法人全体ではこのような地方・国政にとらわれることなく毎回の選挙時には、方法・立候補者の紹介等行い利用者個々の投票行動の意思及び選択方法(自筆・代理帳票―選択方法を含め―)を確認することを行っています。入所施設・グループホームの場合は付き添いを含め職員が支援に当たり、通所施設では本人の意志や選択方法につき家庭に情報提供を行うこととしています。

今回の選挙では、選挙事務を担当する市職員に、利用者自身の投

票方法(代理投票の有無等)や自身の特徴(代理投票とし、記載台の一覧票から候補者を選ぶ。緊張するから優しく声をかけて下さい)等、投票方法や支援の配慮事項を記載したカード(東京都狛江市で取り組んでいる投票支援カードを利用しました)を持ち込み、意志を確実に伝達できる方式を一部で実践しました。なぜならば、今まで口頭で行っていましたが伝えたいことがうまく伝わらないことがあり、文書化できたら伝わるのではと考えたからです。

入所施設利用者は職員がすべてを支援できることが可能であり比較的支援がしやすいが、在宅一人暮らしの障害者の選挙権行使においてはどのような支援が必要かは多くの課題があります。今回の当法人の取り組みがそのような方々にも広がれば、もっと選挙権行使がよりしやすくなるのではと淡い期待を持っています。これが選挙権行使に留まることなく生活全般における意思決定支援に繋がればと考えます。

うおとも施設招待お食事会に参加して

はまおか作業所 支援課長 小澤 充

6月5日(水)の朝、おめかしした利用者さん達は一樣に興奮していました。そのわけは、うおともお食事会に参加するからです。牧之原市にある株式会社うおとも様のご厚意により牧之原市、御前崎市の福祉施設の利用者さんをご招待してくださる食事会。コロナ禍で中断していましたが、今年5年ぶりの開催となりました。今年は第40回ということで、長く続けていられていることに頭が下がるばかりです。

草笛の会でも、はまおか作業所と分場のつばき作業場が、ご招待を受けて参加しました。10時に事業所まで、うおともバスがお迎えに来てくださり宴会場へ。他の施設の方が揃うまでしばし時間があり、待ちきれない利用者みなさんは目の前に並ぶ料理を見ながら写真を撮ったり、乾杯の飲み物を準備したりと始まりを心待ちにしていました。

牧之原市の杉本市長さん、御前崎市の下村市長さんも出席される中、うおとも従業員の皆様が歌やパフォーマンスで会場を盛り上げて下さり食事会が始まりました。

豪華なお食事と従業員の皆様の心温まる気遣い、それぞれの施設がこの日のために準備してきた舞台パフォーマンスでとても楽しいひと時を過ごしました。

普段は作業に追われている利用者さんも、楽しい時間を過ごしリフレッシュすることができました。うおとも社長様、従業員の皆様に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。



令和6年度社会福祉法人草笛の会 階層別研修実施報告

令和5年度階層別研修の実施報告を致します。

【令和5年度階層別研修実施日程】

- ・令和5年5月23日 臨時職員・派遣社員研修
- ・令和5年6月27日 新任職員研修
- ・令和5年7月21日 中堅職員研修
- ・令和5年8月29日 チームリーダー深堀研修
- ・令和5年9月27日 管理者研修
- ・令和5年11月2日 中堅職員深堀研修
- ・令和6年1月30日 中堅職員深堀研修

階層別研修（チームリーダー）に参加して

かすが 支援課長 加藤 尚希

今回の階層別研修では、「ソーシャルワークの基礎」というテーマについて学びました。ソーシャルワーカーとして、私たちの仕事には絶対的な価値があります。人権を尊重する、権利を擁護する。変わらない価値を持ち続けることが大切になります。しっかりとした基盤を持ち、その上で知識、技術を修得していくことが必要となります。

私自身、今まで研修を受けても知識を学ぶ、得ることだけで終了してしまうことが多くありました。研修が終わった後、振り返りを行い、何が求められ何が必要であるのか、ということを考え意識しながら業務に当たっていただくことが大切であると感じました。



これは利用者支援についても同じことであると思います。その場しのぎの支援に



成長していきたいと思っております。

階層別研修（中堅職員）に参加して

草笛共同作業所 生活支援員 山内 那菜

令和6年1月30日に中堅職員の階層別研修を受けました。普段一緒に仕事をしない職員さん

と意見交換出来る貴重な時間でした。一つの課題に対して、職員の意見が異なるのと同じように、一つの支援でも利用者さんの感じ取り方が違うので、改めて連携・支援の難しさを感じました。

また行動障がいにおいて予防的対応としての「センソリーエリア」についても学びました。何か起きてからの対応は困難な事が多く、ご本人も支援者も負担が大きい。先に利用者さんの安定した状態を作り出す事でより良い支援、サービスが展開出来るのであれば積極的に取り入れて行きたいなと思います、実践している所です。

どんな支援も直ぐに結果が出る訳ではないと思うので、根気よく、結果を振り返りながら継

続した支援を行えたらと思います。

中堅職員として、職員本位の支援にならないよう、利用者さんの意見を常に聞いて行う支援を心がけていますが、一番大切で一番難しい部分だと感じています。利用者さんの意思表出しやすい環境作りや、自分自身が利用者さんにとってそういった相手になれるように心に余裕を持って支援出来るよう努めたいと思います。

階層別研修（中堅職員）に参加して

ふれんずつばさ 児童指導員 内藤 玲

昨年、私は階層別研修（中堅職員・中堅職員深堀研修）に参加をしました。

中堅職員の研修では中堅職員としての役割やどんなことに期待されているのかを学びました。当初はあまり中堅職員としての自覚がありませんでしたが、研修を受ける事でしっかりと自覚を持ち業務を遂行することが出来るようになったと感じます。深堀研修では支援方法に関する知識や社会福祉とは何かについて学びました。自分ではわかっていっているつもりで学べたのが深堀をしていく中で、改めて再確認をすることができ、初めて知ることもありました。研修を受ける事で日々の支援の見直しや自分たち職員に求められていることを再度知ることが出来ました。



自分のスキルアップや、今自分に必要なことは何なのかを確認できた研修だと思いました。又、法人としてこういった研修を行っているのはすごく意味のある事だと感じたので積極的に研修には参加をしていきたいです。

障がい者フライングディスク交流大会

第十二回 障がい者フライングディスク交流大会に参加しました

菊川寮 生活支援員 柏原 健人

令和六年五月十八日土曜日に菊川市民総合体育館にて『第十二回障がい者フライングディスク交流大会』が開催され、草笛の会から抜擢されたメンバー（菊川寮五名）が十五名）で参加させて頂きました。

当日は心配された天気も快晴となり、とても暑い日になりましたが、大会に参加された利用者の方たちはとても楽しそうな雰囲気でした。

開会式が始まると菊

川市身体障害者福祉会の会長さんや協力者の紹介（社協・手話通訳者・民生委員）のご挨拶の後、競技が開始され利用者の方達も真剣な表情で競技に参加しました。

フライングディスクは、直径二十五センチほどの樹脂製の円盤を使う競技で、三メートルから五メートル先の、直径九十センチ程の輪状の的に向かってディスクを十回投げて、輪をくぐった

回数を競う競技になります。

簡単に見える競技ですが、的にディスクを入れるのは意外と難しく、利用者の皆さまは的に入ったり、外れたり一喜一憂する様子が見られ、的に入れる事が出



来ると周りからは歓声や拍手が起きたりと、とても暖かい雰囲気の中で参加することができました。

また、参加された利用者の方々も他の参加者されている方の競技中は真剣に観戦しており、歓声とともに会場はとても賑わいをみせておりました。

大会が終わると利用者の方たちも会場の椅子の片づけの手伝いやお礼の挨拶などをし、無事に大会を終える事ができました。

競技を終えると参加者全員が景品をいただき、笑顔で帰路につきました。

今回参加された利用者の方たちにとって地域との交流は貴重な経験であり、とても有意義な時間であつたように思います。



また、参加された方の中には既に「次の大会はいつ？」と、はやる気持ちを抑えられないくらい楽しみにしている方もおりました。

この度ご協力を頂きました皆さま、参加された皆さまには重ねてお礼申し上げます。

今年も楽しかったフライングディスク大会

かすが 生活支援員 椎名 浩之

ぽかぽかとうららかな小春日の中、五月十八日（土）に今年も菊川市民総合体育館にて、『第十二回菊川市障害者フライングディスク交流大会』の季節がやってきました。



私たち「草笛の会」は、かすが十名、菊川寮からは五名の利用者の皆さんが、当日のためにそれぞれの場所ですれぞれの思いを胸に練習に励んできました。一時期はコロナ禍で断念されたこともありましたが、今となってはどきどき吹く風。皆さんが変わらぬ笑顔で一堂に会し競技に取り組むことが出来ました。

プラススポーツのフライングディスクは、プラスチック製の円盤を直系約九〇センチメートルの的に向かって投げ、輪をくぐった回数を競う競技です。的までの距離は五メートルと三メートルを選ぶことが可能となるので、得点に一喜一憂しながらも、一人一人がその人に合った自由なスタイルで競技を楽しんでいる姿が見られました。

本人たちのチームにも勿論ですが、他のチームの競技も見ながら互いに声を掛けて応援し合ったりなど、和やかな雰囲気の中で終始楽しく地元の方々との交流することができ、素敵な一日となりました。



このような素晴らしい行事に参加させていただき、人と人との心の触れ合いを肌で感じる事が出来、競技を楽しむとともに素晴らしい時間を過ごすことが出来ました。本当にありがとうございました。

ご寄付ありがとうございました。

現金寄付(令和6年4月～6月)

・ふあみりい美容室

物品寄付(令和6年4月～6月)

・掛川茶振興協会 会長 久保田 崇

後援会(令和6年4月～6月)

小笠原けい子、長嶋印章店、樽林てるみ、豊徹、小柳満夫、山崎絢子、牧野宗平、鈴木吾朗、大石智栄、立石正夫、村上博万、藤田静雄、松下博一、岡部吉博、柳ひろみ、鈴木正明、森下政彦、藤本久夫、佐野利一、森刀史子、永井博、石田弘子、塚本千代子、杉山貴充、加藤恵美子、水谷和喜、横山隆夫、松下いつ子、伊藤正弘、鈴木哲、岡本剛士、平井尚喜、鈴木美代子、橋山隆幸、神山文雄、松永実、岩倉笠男、佐藤秀人、松下佳正、笹本達生、曾根猛、松下勝巳、赤堀ます代、牧野吉和、永田まり子、田中末吉、杉山京一、宮下敦史、山田峰男、青嶋里美、落合清美、成瀬久枝、佐藤孝三、山路孝二、大村益夫、外丸和男、横山美智子、永井正治、斉藤達雄、鈴木均、榎原絹代、成瀬永好、織部勝好、佐藤正規、鈴木敬司、栗山裕子、植田光弘、清水恭子、中嶋博、水野正教、鈴木光夫、堀田法夫、澤入光世、戸塚喜久男、酒井和幸、小田強、内藤治、八木厚司、松林光枝、植田一、吉村一康、相羽廣志、高山司、増田年朗、鈴木美江子、植田博行、渡辺満憲、佐藤至、井上勇、鈴木エリ子、渥美悦子、水野政美、中谷泰彦、栗田美佳、松井和彦、勝又徹、落合孝、塚本健司、増田一好、増田美保子、名倉久子、松井きみ、柴田茂、杉山敦子、曾根誠、武田正人、里昌喜、中嶋孝寿、大鐘愛司、吉村修、西川剛弘、ロダンミゾベ、松下はつよ、黒田諭、長尾ゆきゑ、大橋晃功、三井住友海上エイジェンシー・サービス(株)、花岡弘真、増田和彦、清水福司、丸尾忠、鍵山省吾、村松京一、江夏正文、寺本道男、海野良樹、澤崎佳子、石山実、宮崎利勝、鈴木忠男、藤澤順、増田百合江、竹内晶、松下尚美、高山以子、天城英樹、青山隆敏、高柳洋子、増田明徳、岡本貴範、岡本富子、岡本藤雄、沖野泰久、山本友美、久島秀夫、松下栄一、橋本幸子、市川政美、中村明弘、中村貞子、門脇エイジ、杉本まゆみ、(株)トキワ、渡辺茂子、滝口裕二、後藤よし江、北崎英子、日比野司、八木嘉隆、横山邦雄、松下道子、八木順子、東雄基、中村加奈、森真衣、栗田克博、高木貴行、増田直子、山口信子、水島武雄、富田みず江、松永和則、弓田久子、村松照雄、村松和治、匂坂美佐夫、赤堀ちよ、佐藤正治、大石良二、岡本則子、井上毅、中田吉平、大橋春子、河原崎敏子、河原崎勝江、望月博、沖佳広、中村健二、斉藤哲、鈴木多美子、大庭欽也、金田ます子、馬淵慶子、松本則巳、西尾泰男、松井敏訓、寺田竜矢、花本祥、塚本祥博、安松勉、齋藤政巳、小川秀子、中山三代子、和田恵章、児玉直美、久島忠敬、伊藤覚、静岡ローディング(株)、青嶋久江、和田大紀、藤永末男、杉田秀夫、杉田康子、鈴木順子、内山喜弘、日比野則子、水野和子、坂本正人、坂本恵美

(敬称略)



草笛の会後援会にご加入をお願いします

後援会費納入ありがとうございました。次年度も引き続きお願いいたします。

- ◎後援会会費 年間会費 1口 1,000円 何口でも結構です。
- ◎お問い合わせ 社会福祉法人草笛の会内後援会事務局まで TEL (0537) 73 - 4665 (代)
- ◎振込先 社会福祉法人草笛の会後援会 会長 長谷川寛彦
- | | | |
|----------------|--------|-------------------|
| 静岡銀行小笠支店 | 普通預金口座 | No.015323 |
| 島田掛川信用金庫小笠支店 | 普通預金口座 | No.092951 |
| 遠州夢咲農業協同組合小笠支店 | 普通預金口座 | No.064522 |
| 郵便振替 | | 00870 - 8 - 21005 |



令和6年5月

1日(水) 静岡県知的障害者福祉協会総会 4日(土)
上平川地内施設貯水槽清掃(断水) 8日(水) 運営会
議 9日(木) 西部地区施設連絡会施設長会議、東遠
地域自立支援協議会定例協議会 10日(金) 事故防止
委員会 13日(月) 職員健康診断 14日(火) 職員健康
診断 16日(木) 県知協文化芸術活動コーディネート
打合せ会 17日(金) 衛生日、静岡県福祉サービス運営
適正化委員会全大会合議体 18日(土) フライングディス
ク交流大会 21日(火) 内部監査 22日(水) 静岡県社会
就労センター協議会総会・委員会、商工会通常総会
24日(金) 静岡県知的障害者福祉協会施設長・主任者
等合同会議 27日(月) 施設長・補佐会議、後援会役
員会 28日(火) 利用者健康診断 29日(水) 監査、利
用者健康診断 30日(木) 階層別研修(サービスマニ
任者) 31日(金) 強度行動障害支援者養成研修、職員
会議

令和6年6月

4日(火) 全国社会就労センター協議会 販売促進研修
会「いざ実践！新時代の販売力向上セミナー」、県知協
職員研修所講座「心理学療法講座1回目」 5日(水)
理事会、菊川市社会福祉協議会「理事会・運営委員
会」 7日(金) 静岡県知的障害者福祉協会大会、掛川
法人会菊川支部総大会 10日(月) 運営会議 11日(火)
掛川特別支援学校施設見学、安全運転推進委員会、
県知協職員研修所講座「アトピーでひろがる支援講座1日
目」 12日(水) 労働安全衛生委員会 13日(木) 県知協
職員研修所講座「障がいのとらえ方講座」、県知協権利
擁護委員会 14日(金) 自立支援協議会調整会議 15
日(土) 虐待防止研修会、高齢者食・介護療食の専門展

令和6年7月

示&セミナー 17日(月) 掛川特別支援学校実習生(6
/17/7/5) 18日(火) 静岡県給食協会70周年記念
式典及び通常総会、東遠地区施設連絡会研修 19日
(水) ISO推進委員会 20日(木) 県知協職員研修所講
座「発達障害の理解1回目」 21日(金) 施設長・補佐会
議、衛生日 24日(月) 東遠地域自立支援協議会GⅡ分
科会 25日(火) 評議員会、東遠地域自立支援協議会こ
ども部会放課後等デイサービス連絡会、相談支援部
会 27日(木) 苦情解決第三者委員会、県知協職員研
修所講座「性に関する講座」 28日(金) 職員会議

1日(月) 浜松学院大学短期大学部実習生(7/1/7
/13)、菊川社協みんなのしあわせ懇談会 4日(木)
全国社会就労センター総合研究大会「富山大会」 5日
(金) 全国社会就労センター総合研修大会「富山大会」
5日(金) セーフティドライバーコンテスト菊川地区大会、
小笠高等学校「産業社会と人間」【講師】 8日(月) 運
営会議 10日(水) 菊川社協 役員視察研修【兵庫】 11
日(木) 全国知的障害関係施設長等会議、県知協職員
研修所講座「心理学療法講座」2回目、県知協職員
研修所講座「発達障害の理解」2回目 12日(金) 事
故防止委員会 15日(月) 浜松学院大学短期大学部実
習生(7/15/7/27) 16日(火) 救命講習 17日(水)
(福) 輝望会「のぞみの施設見学」 18日(木) 西部保健
所給食施設巡回指導 19日(金) 衛生日(除草等)、県
知協知的発達障害者と医療講座「1回目」 22日(月)
施設長・補佐会議、地域とつながる会 23日(火) 県知
協職員研修所講座「対人支援における基本スキル実践
講座」1回目、労働安全衛生委員会 24日(水) IS
O推進委員会 25日(木) 静岡県相談支援従事者初任者
研修【演習A】3日目 26日(金) 静岡県相談支援従事
者初任者研修【演習A】4日目 27日(土) 第1回祭典
実行委員会 30日(火) 中堅職員研修、研修委員会 31
日(木) 職員会議

利用者社会科見学

草笛共同作業所 生活支援員 山内 那菜

6月20日に、昨年度コロナの影響で延期となつた利用者社会科見学に、印刷作業班と昨年度行けなかった利用者さんで行ってきました。まずは午



前中、浜松の桐屋印刷さんの工場見学へ。工場長さんの案内の元、利用者さん達が初めて見る印刷機、裁断機等を見て頂きました。独特なインキのにおい、機械が稼働する大きな音：利用者さん達は工場長さんの説明に一生懸命耳



を傾けていました。「紙ってあんな大きな塊になるんだね」「大きな音ですごいね」「草笛の印刷機とは違うね」作業所の印刷とは違う印刷の仕方にびっくりしながら、皆さんとても興味深そうに見学をされていました。その後は浜松のうなぎ屋さんへ。普段あまり口にしないうなぎ、美味しい！と皆さん満足されていました。食後はお楽しみのお買い物、浜名区(旧浜北区)の春華堂直売店ニコエへ。

可愛らしくておしゃれな建物内を散策、お土産を沢山買いました。帰ってからは「楽しかった」「また行きたい」と土産話に花が咲き、楽しい思い出になったようです。今年度は、作業所全員で行けると良いと思います。



このたび「赤い羽根共同募金」から助成金をいただきました。お礼とご報告を申し上げます。

“赤い羽根”ありがとうございました



- ・助成区分 福祉施設器機整備事業
- ・助成金額 324,000 円
- ・使途指定内容 乗用式畦草刈機整備事業（新規）
乗用式畦草刈機 1 台

「り〜どくさぶえ」は、障害のある方の自立と社会参加を支援する施設です。

施設がある地域は畑作・お茶をはじめ農業がとて盛んであり、規模の拡大や人手不足から耕作地の管理を委託されることが多く、特に草刈りについては多くの依頼があります。そのため、大型の草刈機の導入は耕作地の整備にとって作業効率が上がり、作業が増えることで、利用者の方達の作業に従事する時間も増え、就労支援施設として最大のテーマである工賃向上にも大きく寄与することができます。「僕たちだって働きたい」からはじまった施設であり、利用される方の多くは働くことに意欲と生きがいを感じております。

この度の助成事業において、働いた実感を感じることは大きな喜びとなっているようです。

地域のみなさまのお気持ちを有難く頂戴いたしまして、今後、大切に使用させていただきたいと思います。ありがとうございました。



「赤い羽根共同募金」とは、

- 社会福祉法に定められた「国民たすけあい運動」です。
- 「寄付を募るボランティア」と「寄付をするボランティア」の双方の皆様に支えられています。
- 毎年、支援の必要な方々の要望を調査し、「募金目標額」を定めて行う計画募金です。
- 皆様の優しさ（集まった寄付金）は、必要性を審査の上、支援の必要な方々にお届けしています。

※助成内容や要望・申請など詳細につきましては
お問合せ下さい。

社会福祉法人静岡県共同募金会
〒420-0856
静岡市葵区駿府町1番70号
電話054-254-5212



就労継続支援事業（B型）

草笛共同作業所

静岡県菊川市上平川7番地1
TEL0537-73-5239 FAX0537-73-2908

就労継続支援事業（B型）

り〜どくさぶえ

静岡県菊川市上平川76番地
TEL0537-25-6030 FAX0537-25-6063

就労継続支援事業（B型）

だいとう作業所

静岡県掛川市浜野2551番地1
TEL0537-72-7211 FAX0537-72-7212

就労継続支援事業（B型）

はまおか作業所

静岡県御前崎市佐倉1046番地1
TEL0537-85-6511 FAX0537-85-6512

生活介護事業

はまおか作業所

静岡県御前崎市佐倉1046番地1
TEL0537-85-1795

はまおか作業所（就労継続支援事業B型）

つばき作業場

静岡県御前崎市御前崎3017番地2
TEL0548-63-5587 FAX0548-63-5587

生活介護事業

かすが

静岡県菊川市上平川7番地1
TEL0537-73-5580

生活介護事業・施設入所支援事業

菊川寮

静岡県菊川市東横地133番地
TEL0537-73-6202

生活介護事業

ウェルくさぶえ

静岡県掛川市大淵4405番地1
TEL0537-48-7977 FAX0537-48-3355

パン工房

ハーモニー

静岡県菊川市上平川7番地1
TEL0537-73-1220

放課後等デイサービス事業

ふれんずつばさ

静岡県菊川市上平川87番地1
TEL:0537-73-0151

地域生活支援センター

カレント

静岡県菊川市上平川87番地1
TEL0537-73-4778 FAX0537-73-0127

グループホーム

アフターケアセンターくさぶえ

静岡県菊川市上平川87番地1
TEL・FAX0537-73-0127

グループホーム

若草の家

静岡県菊川市上平川75番地3
TEL0537-73-6880

グループホーム

春日の家

静岡県菊川市上平川77番地3
TEL0537-73-6995

グループホーム

コロボックルの家

静岡県菊川市上平川1185番地2
TEL0537-73-0120

グループホーム

カレントの家

静岡県菊川市上平川212番地3
TEL0537-73-6001

グループホーム

城山の家

静岡県菊川市下平川2381番地
TEL0537-73-4931

グループホーム

おがさの家

静岡県菊川市下平川841番地3
TEL0537-73-1224

グループホーム

ほんまちの家1

静岡県菊川市下平川1527番地3
TEL0537-73-2540

グループホーム

ほんまちの家2

静岡県菊川市下平川1588番地1
TEL:0537-73-0731

グループホーム

たかはしの家

静岡県菊川市高橋2860番地1
TEL0537-73-1767

グループホーム

つちはしの家1・2

静岡県菊川市土橋322番地1
TEL0537-36-2574

グループホーム

おおぶちの家

静岡県掛川市大淵10308番地1
TEL0537-48-6072

グループホーム

はまのの家

静岡県掛川市浜野2549番地
TEL0537-72-2550

グループホーム

さくらの家

静岡県御前崎市佐倉1046番地1
TEL0537-86-7110

グループホーム

つばきの家

静岡県御前崎市御前崎3017番地8
TEL0548-63-5811